

**中古ドメインの設定や
テストのやり方！**

①ドメインをサーバーに設定！

『エックスサーバーの登録方法』

1：サーバーパネルのドメイン設定をクリック。

The screenshot shows the Xserver control panel interface. At the top, there is a navigation bar with 'サーバー' (Server), 'パネルトップ' (Panel Top), 'マニュアル' (Manual), and '旧デザインに切り替え' (Switch to Old Design). Below this is a 'サーバーパネル' (Server Panel) header. On the left, there is a sidebar with 'アカウントデータ' (Account Data) and '設定対象ドメインデータ' (Target Domain Data). The main content area is divided into several sections: 'アカウント' (Account), 'メール' (Mail), 'ドメイン' (Domains), 'ホームページ' (Homepage), 'FTP', 'アクセス解析' (Access Analysis), 'データベース' (Database), and '高速化' (Performance). The 'ドメイン' section is highlighted with a red box, and the 'ドメイン設定' (Domain Settings) option is also highlighted with a red box.

アカウントデータ	アカウント	メール	ドメイン
サーバー番号	パスワード変更	メールアカウント設定	ドメイン設定
ご利用プラン	サーバー情報	迷惑メール設定	サブドメイン設定
ディスク使用量	バックアップ	自動応答設定	DNSレコード設定
空き容量	Cron設定	SMTP認証の国外アクセス制限設定	SSL設定
総ファイル数	SSH設定	メールの振り分け	動作確認URL
ドメイン	二段階認証設定	メールリングリスト・メールマガジン	
サブドメイン	リソースモニター		
メールアカウント			
FTPアカウント 0	ホームページ	FTP	アクセス解析
MySQL 48	アクセス制限	サブFTPアカウント設定	アクセス解析
	エラーページ設定	FTP制限設定	アクセスログ
	MIME設定		エラーログ
	.htaccess編集	データベース	高速化

中古ドメインの設定やテストのやり方！

①ドメインをサーバーに設定！

2：ドメインをペーストして進む！

サーバーID [] / [パネルトップ](#) [マニュアル](#) [旧デザインに切り替え](#)

サーバーパネル

[アカウント](#)

- パスワード変更
- サーバー情報
- バックアップ
- Cron設定
- SSH設定
- 二段階認証設定
- リソースモニター

[ホームページ](#)

- アクセス制限
- エラーページ設定

ドメイン設定 [関連マニュアル](#)

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

[ドメイン設定一覧](#) [ドメイン設定追加](#)

ドメイン名

無料独自SSLを利用する（推奨）
 高速化・アクセス数拡張機能「Xアクセラレータ」を有効にする（推奨）

[確認画面へ進む](#)

①ドメインをサーバーに設定！

3：追加する！

ドメイン名	<input type="text" value=""/> .net
無料独自SSL設定	追加
Xアクセラレータ	有効にする

ネームサーバーがエックスサーバー指定のものになっていません

エックスサーバーで独自ドメインを利用するには、ドメイン名のネームサーバーを[エックスサーバー指定のもの](#)に変更する必要があります。

以下のいずれかに当てはまらないか、それぞれご確認ください。

ドメイン名を取得していない場合

独自ドメインの利用には、ドメイン設定の追加とともに、ドメイン名の取得が必要です。

ドメイン設定を追加したのみではドメイン名は取得されないため、このままでは独自ドメインを利用できません。

「Xserverアカウント」の「サービスお申し込み」から事前にドメイン名を取得したうえでドメイン設定を追加してください。

他社で新規にドメイン名を取得した場合

ネームサーバーの変更は、ドメイン名を取得した管理会社の管理ツール上などで行う必要があります。

具体的な変更手順はドメイン取得元のマニュアルページ等にてご確認ください。

他社サーバーからの移転の場合

このまま「追加する」ボタンを押下し、ドメイン設定を追加してください。

ホームページデータをアップロードし、動作確認を行った後にネームサーバーを変更してください。

戻る

追加する

中古ドメインの設定やテストのやり方！

①ドメインをサーバーに設定！

4 : wordpress簡単インストールをクリック！

The screenshot displays a server control panel interface. On the left, there are sections for '設定対象ドメインデータ' and '設定対象ドメイン'. The main area is a grid of settings categories. The 'WordPress' category is expanded, and the 'WordPress簡単インストール' option is highlighted with a red box. Other categories include 'データベース', 'PHP', and 'セキュリティ'.

設定対象ドメインデータ	WordPress	データベース	PHP	セキュリティ
ドメイン: ----	WordPress簡単インストール	MySQL移行ツール	PHP Ver.切替	WAF設定
サブドメイン -	WordPress簡単移行	MySQL設定	php.ini設定	
メールアカウント -	WordPressセキュリティ設定	MySQLバックアップ		
FTPアカウント -	WordPressテーマ管理	MySQL復元		

中古ドメインの設定やテストのやり方！

①ドメインをサーバーに設定！

5：各種目に記入！

WordPress簡単インストール 関連マニュアル

WordPressを簡単に設置することができます。

[インストール済みWordPress一覧](#) [WordPressインストール](#)

設定対象ドメイン

バージョン
WordPress 日本語版 6.0
※同バージョンのマイナーアップデートが公開されている場合は、自動で更新します。

サイトURL

ブログ名

ユーザー名

パスワード

メールアドレス

ONにする OFFにする

※チェック項目はいじらなくてOK!

中古ドメインの設定やテストのやり方！

①ドメインをサーバーに設定！

6 : wwwの有無を確認して選択する！

インストール済みWordPress一覧 WordPressインストール

設定対象ドメイン 変更

バージョン
WordPress 日本語版 6.0
*同バージョンのマイナーアップデートが公開されている場合は、自動で更新します。

サイトURL
jp
 www.....jp

ブログ名

ユーザー名

パスワード

中古ドメインの設定やテストのやり方！

①ドメインをサーバーに設定！

確認の仕方は、**site:**で表示されてるドメイン。

もしくはウェイバックマシンの最後に表示されてるドメイン。

例：以下のドメインの場合。

The screenshot shows a Google search interface. The search bar contains 'site:Mekong[redacted].net'. Below the search bar, there are navigation options: 'すべて', '画像', 'ニュース', 'ショッピング', '地図', 'もっと見る', and 'ツール'. The search results show approximately 1,380 items found in 0.20 seconds. A prominent result is for 'Google Search Console をお試しください' with a URL 'www.google.com/webmasters/'. Below this, there is a snippet of text: '[redacted] のオーナーですか？インデックス登録やランキングに関する詳細なデータを Google から入手できます。'. A red box highlights the URL 'https://mekong[redacted].net > tuyen-dung' in the search results. At the bottom of the page, there is a 'Domain Authority: 10' and '流入見込み: 0'.

中古ドメインの設定やテストのやり方！

①ドメインをサーバーに設定！

この場合、WWWあり、なしの両方が表示されてる。

http://www.mekong[redacted].net › tin-tuc · このページを訳す

Domain Authority: 10 流入見込み: 0 0

25 N/A N/A

La Casa Villa như một ốc đảo xanh nổi lên giữa lòng Hà Nội, đem lại một cuộc sống khép kín đầy đủ tiện nghi với không gian xanh, trong lành và yên tĩnh như ...

http://mekong[redacted].net › bai-viet › ta... · このページを訳す

chính là 1

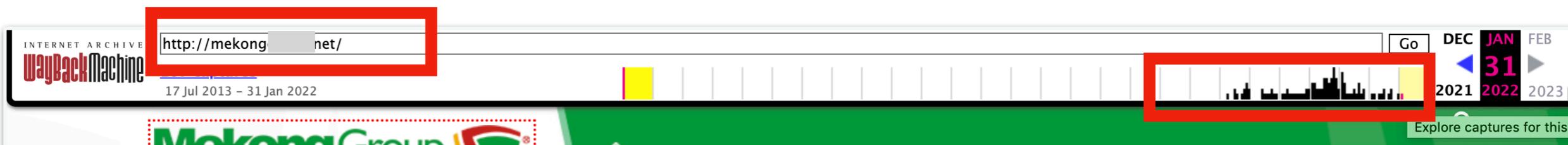
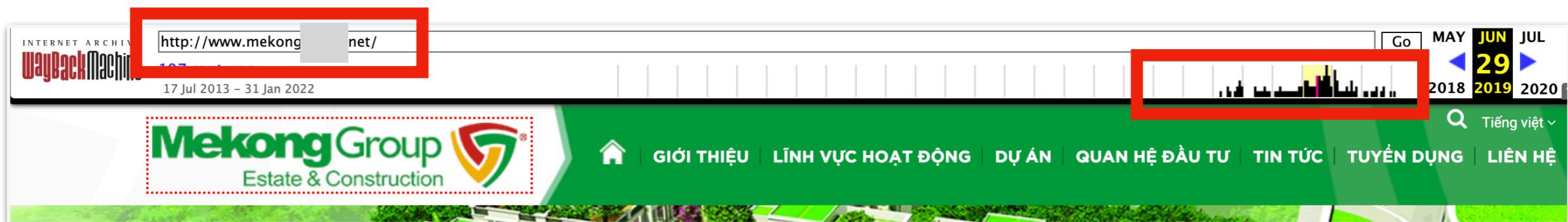
https://www.mekong[redacted].net › thon... · このページを訳す

0

中古ドメインの設定やテストのやり方！

①ドメインをサーバーに設定！

こういった場合は、ウェイバックマシーンで見てみる！



両方の運用履歴が確認できる。

このドメインであれば、直近のwwwなしで登録する。

1オーナー目がアクセスがあったのに、

2オーナー目が、これを知らずに運営してた場合は、

評価の高かった1オーナー目に合わせて正規化する。

中古ドメインの設定やテストのやり方！

①ドメインをサーバーに設定！

7：間違いがないか確認して『進む』をクリック！

データベース	<p><input checked="" type="radio"/> 自動でデータベースを生成する <input type="radio"/> 作成済みのデータベースを利用する</p> <p>WordPressに利用するデータベースの作成や設定が自動的行われます。</p> <p>※本機能を用いて生成されたデータベースに関する情報は、 「WordPress簡単インストール完了画面」に表示されます。</p>
テーマ ?	<p><input checked="" type="radio"/> WordPressデフォルトテーマ</p> <p><input type="radio"/> XWRITE / 月額990円 1年間無料 【キャンペーン開催中！】 詳細はこちら！ エックスサーバー開発のブログ用テーマ。シンプルな画面操作のため初心者におすすめ。</p> <p><input type="radio"/> Cocoon / 無料 200万DL突破の大人気ブログ用テーマ。SEO・高速化などに最適化されている。</p> <p><input type="radio"/> Lightning / 無料 ビジネスサイトが簡単に作れるテーマ。用途に応じたカスタマイズが可能。</p>

確認画面へ進む

中古ドメインの設定やテストのやり方！

②ドメインをサーチコンソールに登録！

1 : DNSレコード設定をクリック！

アカウント	メール	ドメイン
<ul style="list-style-type: none">パスワード変更サーバー情報バックアップCron設定SSH設定二段階認証設定リソースモニター	<ul style="list-style-type: none">メールアカウント設定迷惑メール設定自動応答設定SMTP認証の国外アクセス制限設定メールの振り分けメールリングリスト・メールマガジン	<ul style="list-style-type: none">ドメイン設定サブドメイン設定DNSレコード設定SSL設定動作確認URL
ホームページ	FTP	アクセス解析
<ul style="list-style-type: none">アクセス制限	<ul style="list-style-type: none">サブFTPアカウント設定	<ul style="list-style-type: none">アクセス解析

2：DNSレコード一覧のTXTの変更をクリック！

DNSレコード設定

[関連マニュアル](#)

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

[使用前のご注意](#) | [DNSレコード一覧](#) | [DNSレコード追加](#)

設定対象ドメイン .jp [変更](#)

ホスト名	種別	内容	優先度	変更	削除
<input type="text" value=""/> .jp	A	<input type="text" value=""/> .17	0	変更	削除
<input type="text" value=""/> .jp	A	<input type="text" value=""/> .17	0	変更	削除
<input type="text" value=""/> .jp	A	<input type="text" value=""/> .17	0	変更	削除
<input type="text" value=""/> .jp	MX	<input type="text" value=""/> .jp	0	変更	削除
<input type="text" value=""/> .jp	TXT	google-site- <input type="text" value=""/>	0	変更	削除

3：内容の部分に以前の所有者のコードがあるか確認する！

DNSレコード設定 [関連マニュアル](#)

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

[使用前のご注意](#) [DNSレコード一覧](#) [DNSレコード追加](#)

設定対象ドメイン[.jp]

ホスト名 <small>?</small>	<input type="text"/> <input type="text"/> .jp
種別	TXT <small>▼</small>
内容 <small>?</small>	<input style="border: 2px solid red;" type="text" value="google-site-verification="/>
優先度 <small>?</small>	<input type="text" value="0"/>

[戻る](#) [確認画面へ進む](#)

※もしない場合は、DNSレコード追加すればOK!

4：サーチコンソールの『プロパティを追加』をクリック！

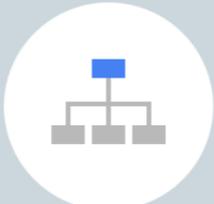


中古ドメインの設定やテストのやり方！

②ドメインをサーチコンソールに登録！

5：ドメインの方にURLをコピーして続行をクリックする！

プロパティ タイプの選択


ドメイン New

- すべてのサブドメイン (m.、www. など) のすべての URL
- HTTPS または HTTP のすべての URL
- DNS の確認が必要です

ドメインまたはサブドメインを入力

続行

または


URL プレフィックス

- 入力されたアドレスの URL のみ
- 指定されたプロトコルの URL のみ
- 複数の確認方法に対応しています

URL を入力

続行

詳細 キャンセル

6 : TXTレコードをコピーする！

DNS レコードでのドメイン所有権の確認

1 次のレコードタイプを選択します: **TXT (推奨)** [詳細](#)

2 ご利用のドメイン名プロバイダ (godaddy.com、namecheap.com など) にログインします

3 以下の TXT レコードを [] の DNS 設定にコピーします

google-site [] [コピー](#)

4 下の [確認] を押します

注: DNS の変更が適用されるまでに時間がかかる場合があります。Search Console ですぐにレコードを確認できない場合は、1日待ってからもう一度お試しください [詳細](#)

[?](#) ドメイン名プロバイダで確認できない場合
他の確認方法として、[URL プレフィックス プロパティ](#)をお試しください

[プロパティを削除](#) [後で確認](#) [確認](#)

7：DNSレコード一覧の内容にペーストして『変更する』をクリック！

DNSレコード設定

[関連マニュアル](#)

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

[> 使用前のご注意](#) [▼ DNSレコード一覧](#) [> DNSレコード追加](#)

以下の内容でDNSレコードを変更しますか？

ホスト名	
種別	TXT
内容	google
優先度	0

[戻る](#) [変更する](#)

*優先度はMXレコード以外では使用されません。

8：確認をクリック！

DNS レコードでのドメイン所有権の確認

[redacted].com

- 1 次のレコード タイプを選択します: **TXT (推奨)** [詳細](#)
- 2 ご利用のドメイン名プロバイダ (godaddy.com、namecheap.com など) にログインします
- 3 以下の TXT レコードを [redacted] の DNS 設定にコピーします
`google-[redacted]` [コピー](#)
- 4 下の [確認] を押します

注: DNS の変更が適用されるまでに時間がかかる場合があります。Search Console ですぐにレコードを確認できない場合は、1 日待ってからもう一度お試しください [詳細](#)

? ドメイン名プロバイダで確認できない場合
他の確認方法として、[URL プレフィックス プロパティ](#)をお試しください

プロパティを削除 [後で確認](#) **確認**

9：問題ければ、所有権が確認されるので 『プロパティに移動』をクリック！

✓ 所有権を自動確認しました

確認方法:
ドメイン名プロバイダ

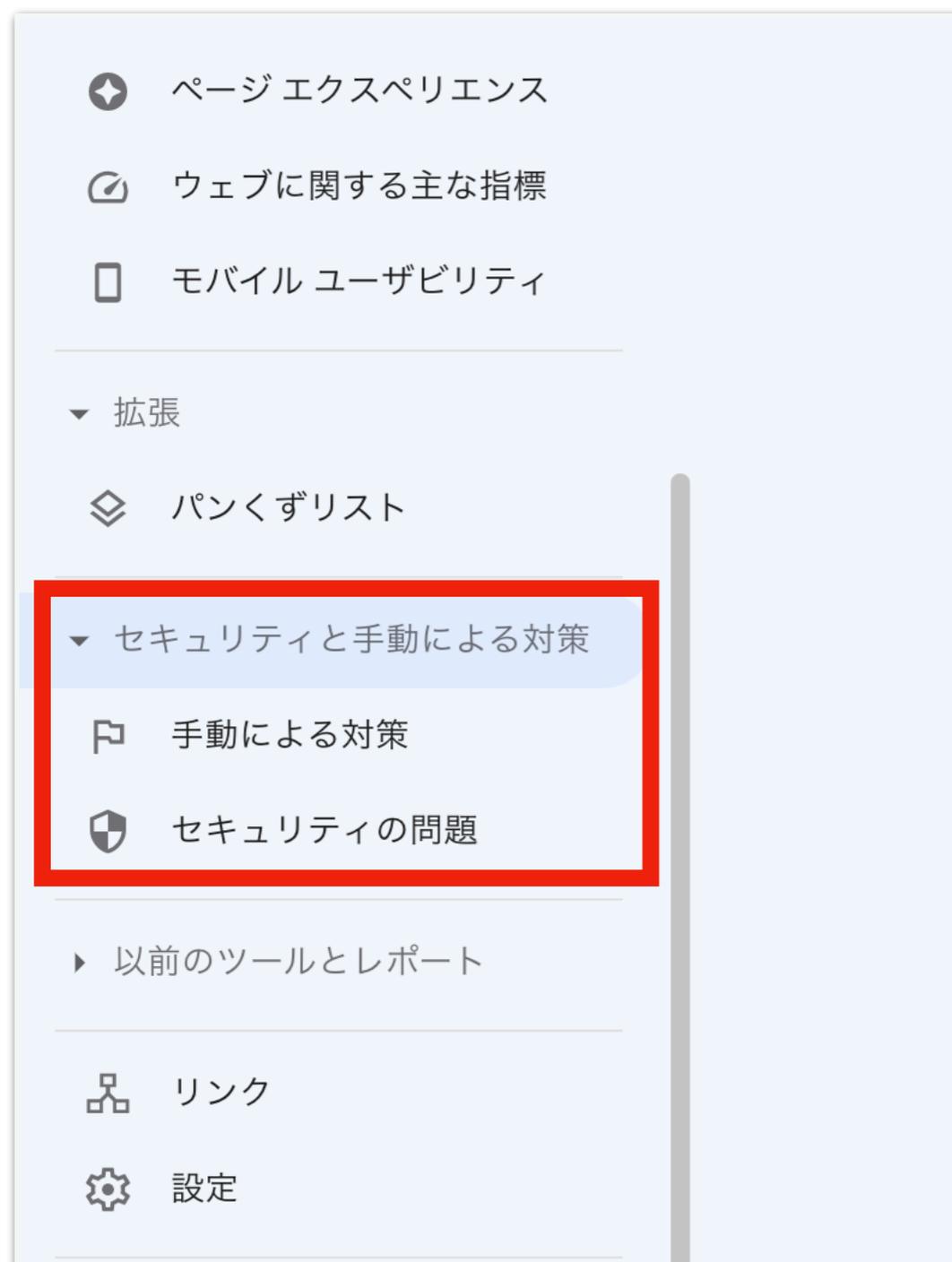
確認状態を維持するために、DNS レコードを削除しないでください。確認状態を維持するために、[設定 > 所有権の確認](#) で複数の確認方法を追加することをおすすめします。

完了

[プロパティに移動](#)

赤色のエラーが出た場合は、時間を置いてから確認する。

10：ペナルティがないかを確認する！



③ワードプレスの設定！

1：エックスサーバーの簡単インストールをクリック！

The screenshot displays the Xserver control panel interface. On the left, there are sections for '設定対象ドメインデータ' (Target Domain Data) and '設定対象ドメイン' (Target Domain). The main area is a grid of service categories. The 'WordPress' category is highlighted, and the 'WordPress簡単インストール' (Simple WordPress Install) option is enclosed in a red box. Other categories include 'データベース' (Database), 'PHP', and 'セキュリティ' (Security).

設定対象ドメインデータ ドメイン: ---- サブドメイン - メールアドレス - FTPアカウント -	<ul style="list-style-type: none">エクスポート設定MIME設定.htaccess編集サイト転送設定アクセス拒否設定CGIツール簡単インストールWebフォント設定ads.txt設定	<ul style="list-style-type: none">FTP制限設定 データベース <ul style="list-style-type: none">MySQL移行ツールMySQL設定MySQLバックアップMySQL復元phpmyadmin(MySQL5.7)phpmyadmin(旧MySQL5.5)	<ul style="list-style-type: none">アクセスログエラーログ 高速化 <ul style="list-style-type: none">Xアクセラレータサーバーキャッシュ設定ブラウザキャッシュ設定
設定対象ドメイン ? 設定対象ドメイン未 ▾ 設定する	WordPress <ul style="list-style-type: none">WordPress簡単インストールWordPress簡単移行WordPressセキュリティ設定WordPressテーマ管理	PHP <ul style="list-style-type: none">PHP Ver.切替php.ini設定	セキュリティ <ul style="list-style-type: none">WAF設定

中古ドメインの設定やテストのやり方！

③WordPressの設定！

2：管理画面URLからログインする！

▼ インストール済みWordPress一覧 > WordPressインストール

● 設定対象ドメイン [redacted] .jp]

サイトURL	http://[redacted].jp/	
バージョン	WordPress 5.8	
管理画面URL	http://[redacted]/wp-admin/	
MySQLデータベース名	[redacted] dn5x	削除
MySQLバージョン	MySQL5.7	
MySQLユーザー名	[redacted] ecmp	
MySQLパスワード	***** 	

3：IDとパスワードを入力！



The image shows the WordPress login interface. At the top center is the WordPress logo. Below it, a white login form is highlighted with a red border. The form contains the following elements:

- Label: ユーザー名またはメールアドレス (Username or email address)
- Input field: A text box for entering the username or email address.
- Label: パスワード (Password)
- Input field: A text box for entering the password, with an eye icon on the right to toggle visibility.
- Checkbox: ログイン状態を保存する (Remember me)
- Button: ログイン (Login)

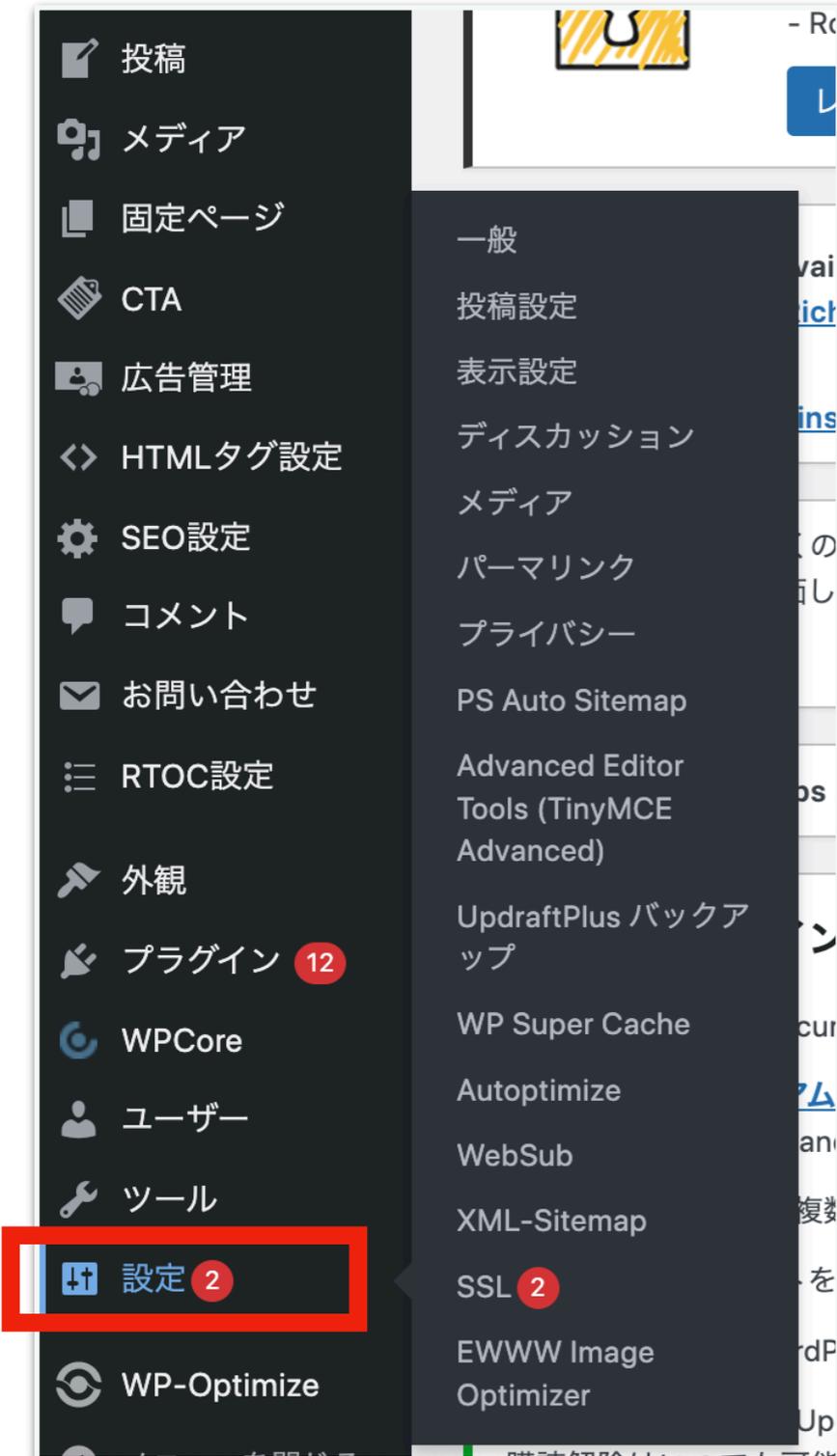
Below the login form, there is a link: [パスワードをお忘れですか？](#) (Lost your password?).

At the bottom, there is a navigation link: [← aturn へ移動](#) (Return to aturn).

At the bottom right, there is a language selector: 🇯🇵 日本語 ▼ 変更 (Change).

③ワードプレスの設定！

4：一般設定をクリックしてSSL化を完了させる！



httpになっているので、httpsに変える！

③ワードプレスの設定！

5：ログイン画面に戻るので、再度ログインする！

The image shows the WordPress login interface. At the top center is the WordPress logo. Below it is a white box with a red border containing the login form. The form has two input fields: 'ユーザー名またはメールアドレス' (Username or email address) and 'パスワード' (Password). Below the password field is a checkbox labeled 'ログイン状態を保存する' (Remember me) and a blue 'ログイン' (Login) button. Below the login form, there is a link 'パスワードをお忘れですか？' (Lost your password?), a link '← aturn へ移動' (Return to aturn), and a language selector showing '日本語' (Japanese) with a dropdown arrow and a '変更' (Change) button.

WordPress logo

ユーザー名またはメールアドレス

パスワード

ログイン状態を保存する

ログイン

パスワードをお忘れですか？

← aturn へ移動

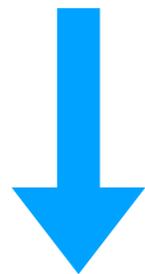
日本語 ▼ 変更

エラーになる場合は、時間を空けてから再度アクセスする。

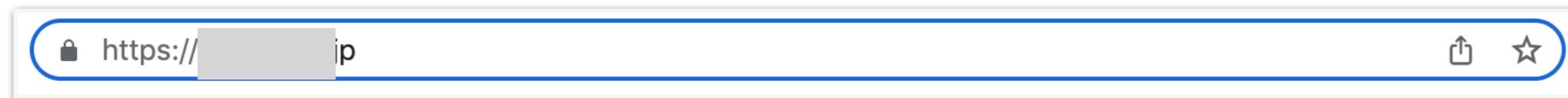
③ワードプレスの設定！

6：SSL化できてるか確認する！

検索エンジンのURLの部分で『http』で検索して『https』になれば問題なし。



httpsになればOK！



7：ドメインを正規化する！

**wwwありなしが統一されていないのは、
何が問題なのかということと理由は次の3つ。**

- **ページの評価が分散して評価が下がるため。**
- **外部からもらった被リンク効果が薄まるため。**
- **重複コンテンツとみなされることがあるため。**

(狙ったページで上位表示しにくくなる、クローラーが効率よく巡回できなくなる)

③WordPressの設定！

正規化の方法！

8：サーバーの.htaccess編集をクリックする！

 ホームページ	 FTP	 アクセス解析
<ul style="list-style-type: none">▶ アクセス制限▶ エラーページ設定▶ MIME設定▶ .htaccess編集▶ サイト転送設定▶ アクセス拒否設定▶ CGIツール▶ 簡単インストール▶ Webフォント設定▶ ads.txt設定	<ul style="list-style-type: none">▶ サブFTPアカウント設定▶ FTP制限設定	<ul style="list-style-type: none">▶ アクセス解析▶ アクセスログ▶ エラーログ
	 データベース	 高速化
	<ul style="list-style-type: none">▶ MySQL移行ツール▶ MySQL設定▶ MySQLバックアップ▶ MySQL復元▶ phpmyadmin(MySQL5.7)▶ phpmyadmin(旧MySQL5.5)	<ul style="list-style-type: none">▶ Xアクセラレータ▶ サーバーキャッシュ設定▶ ブラウザキャッシュ設定

 WordPress

9：該当する方のコードをコピーする！

www ありに統一する場合

```
Options +FollowSymLinks
RewriteEngine on
RewriteCond %{HTTP_HOST} ^example\.com$
RewriteRule ^(.*)$ https://www.example.com/$1 [R=301,L]
```

www なしに統一する場合

```
RewriteEngine on
RewriteCond %{HTTP_HOST} ^www.example\.com$
RewriteRule ^(.*)$ https://example.com/$1 [R=301,L]
```

(※exampleの部分があなたのドメイン名)

コードは、以下のファイルからコピーして下さい。

<https://shinyear66.com/wp-content/uploads/2022/09/014a2878e48782211e4afd5efec8f4f3.pdf>

③ワードプレスの設定！

10：URL名を変えてコードを貼り付ける！

▶ 使用前のご注意

▼ .htaccess編集

○ 設定対象ドメイン[.jp]

編集対象	
	/home/ <input type="text"/> ip/public_html/.htaccess
.htaccess	<pre>SetEnvIf Request_URI ".*" Ngx_Cache_NoCacheMode=off SetEnvIf Request_URI ".*" Ngx_Cache_AllCacheMode # BEGIN rlrssslReallySimpleSSL rsssl_version[5.1.2] <IfModule mod_rewrite.c> RewriteEngine on RewriteCond %{HTTP:X-Forwarded-Proto} !https RewriteRule ^(.*)\$ https://%{HTTP_HOST}/\$1 [R=301,L] </IfModule> # END rlrssslReallySimpleSSL # BEGIN WordPress # "BEGIN WordPress" から "END WordPress" までのディレクティブ (行) は # 動的に生成され、WordPress フィルターによってのみ修正が可能です。 # これらのマーカー間にあるディレクティブへのいかなる変更も上書きされてしまいます。 <IfModule mod_rewrite.c> RewriteEngine On RewriteRule .* - [E=HTTP_AUTHORIZATION:%{HTTP:Authorization}] RewriteBase / RewriteRule ^index\.php\$ - [L] RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-f RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-d RewriteRule . /index.php [L] </IfModule> # END WordPress RewriteEngine on RewriteCond %{HTTP_HOST} ^www.<input type="text"/>.jp\.\$ RewriteRule ^(.*)\$ https://<input type="text"/>.jp/\$1 [R=301,L]</pre>

③ワードプレスの設定！

11：URLが正規化できてるか確認する！

wwwありに統一したい場合は、

wwwなしでURLを入力してwwwありになればOK!

wwwなしに統一したい場合は、

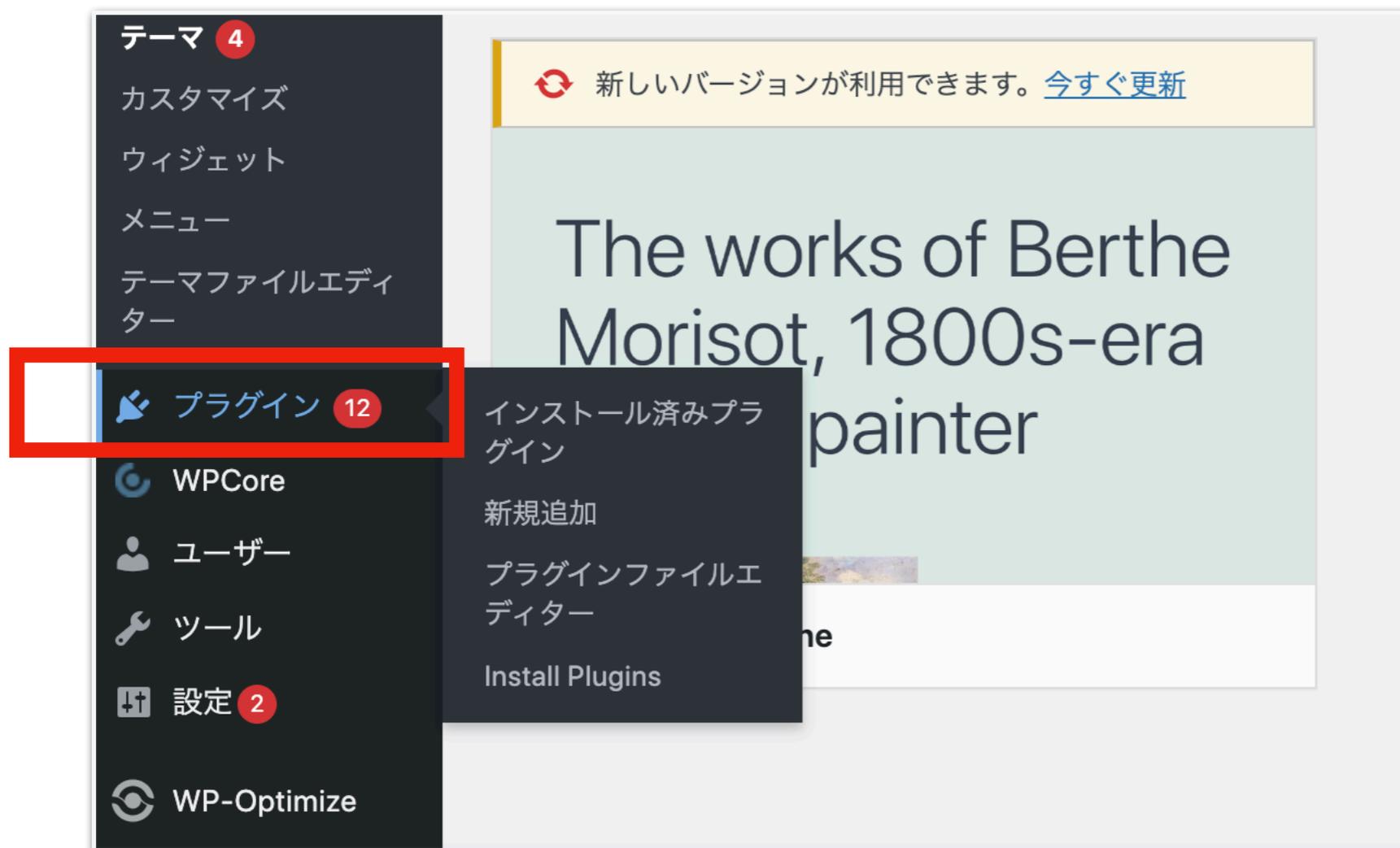
wwwありでURLを入力してwwwなしになればOK!

12：テーマを変更する！



③ワードプレスの設定！

13：プラグインを入れて各種設定する！



一気にプラグインがインストールできる

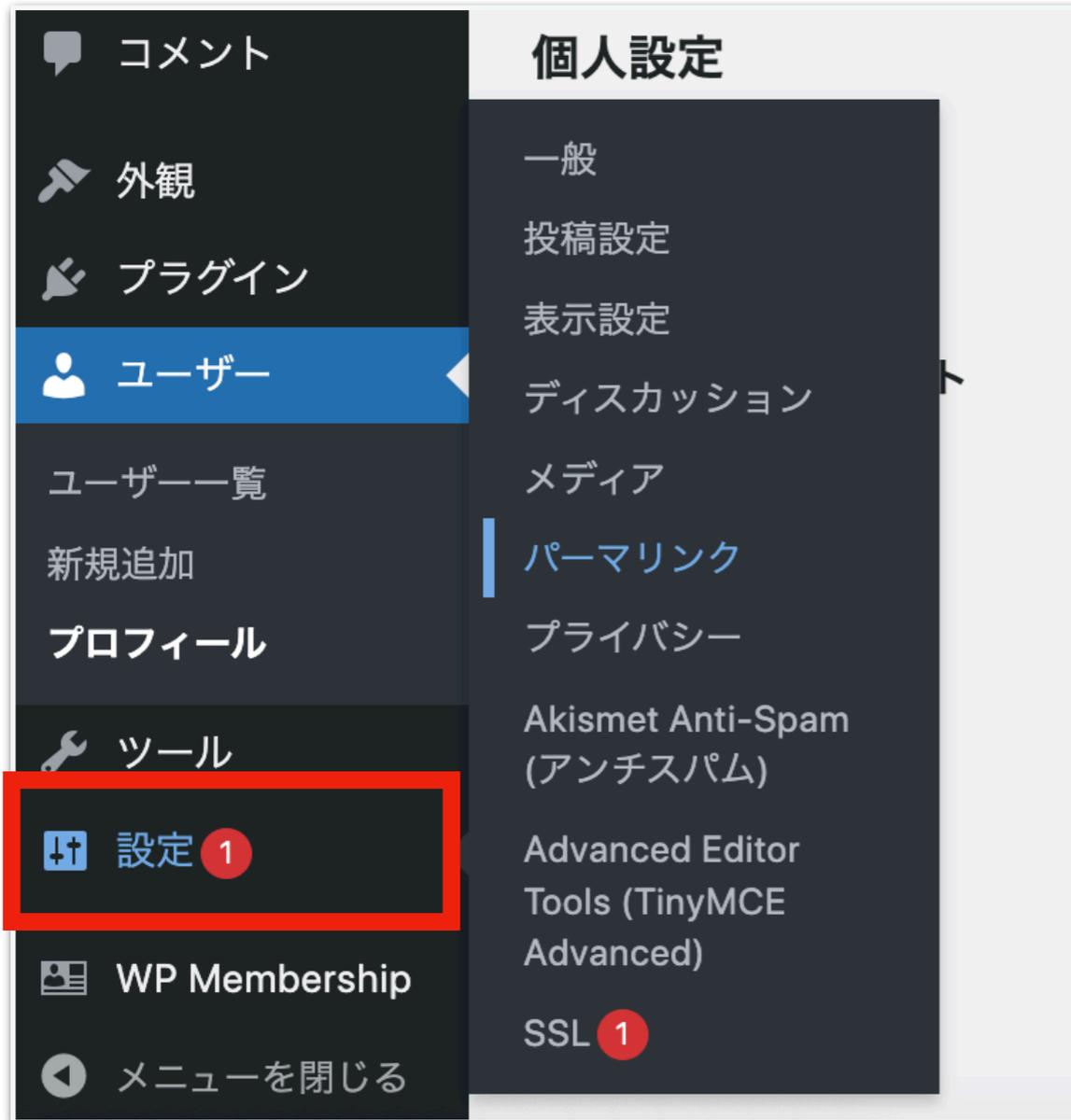
WPCore Plugin Managerを入れておくのがオススメ！

設定はSEO系、キャッシュ系、など最低限でOK!

問い合わせフォームや見栄えは後からでいい。

③ワードプレスの設定！

14：パーマリンクやサイトマップなど各種設定をする！



パーマリンクは、`/%postname%` がオススメ！

A screenshot of the WordPress 'Permalinks' settings page. The 'カスタム構造' (Custom Structure) radio button is selected. The URL structure is set to `https://sample-post.com/%postname%/`. The input field containing `/%postname%/` is highlighted with a red box.

④テスト記事を作成！

1：cワードで記事入れ作業をする！

詳細は、以下の

『cワードを使ったテスト記事作成方法』の動画をご覧ください。

<https://youtu.be/eRG56rMqWSA>